

マジック編みブレスレット・コインパース

「家具製作」の椅子張り作業における革を使った仕事です。

対象者

小学校4年生
～中学生

所要時間

講義 30分
体験 120分

材料リスト

- | | | | |
|---------------|-------------|------------|-----------|
| ●マジック編み | 牛革プレス
抜き | 参加者1名につき2本 | 参加者
数分 |
| ●コインパース | | | |
| ●飾り | | | |
| ●カシメ金具 両面カシメ小 | | | |
| ●ホック金具 バネホック中 | | | |

使用工具リスト

- | | |
|---------------|-------------------------|
| ●金槌 | 参加者数分
参加者2名
につき1本 |
| ●穴あけポンチ 穴径3mm | |
| ●カシメ打具 | |
| ●ハンドプレス機 | |



講義

家具製作(椅子張り)の内容と皮細工とのつながりについて(ミニチュア家具を見ながら)。仕事を選んだ理由、仕事の喜び・やりがい・大変なこと、取り組む気持ちなど。仕事につくために必要なこと。

体験した児童・生徒の感想

- もっともっとやりたかったです。楽しかった。もう一度やりたいです。今日はありがとうございました。
- 財布を作って楽しかったです。難しかったところもあったけど、できた時はすごく楽しかったし、もっとやりたいと思いました。いろいろ教えてもらってよく分かりました。マイスターさん、ありがとうございました。



担当教員の感想・要望など

- 自分の手を使ってものを作り出す体験を児童にさせたいと思いました。普段何気なく使っている革製品も、苦労を重ね根気強く手作業に取り組まなければできあがらないことを実際に体験しました。そして完成した時のうれしさを味わいました。児童にとってこれからの大きな財産となりました。
- とても貴重な体験をさせていただきありがとうございました。子どもたちにとって、この体験は大きな財産になったと思います。

作業工程の概要

下準備

- プレスト ●児童に好きな色の材料を選んでもらいます。
- ボタ ●作業時間を考え、あらかじめホックを取りつけます。



加工・作業

- マジック編みは、三つ編みの要領で編み込んでいきます。
- 見本を見ながら、カシメ金具を使い両サイドを止めます。



仕上げ

- 編み目を整え、好みの金具を取りつけます。
- カシメ金具を使い、完成品に飾りを取りつけます。



学校側との事前調整事項等

- 作業機と使用工具(金槌)の確認を行いました。
- 参加人数を30～40名で調整してもらいました。
- 金槌を使用する際の音がまわりの迷惑にならない教室をお願いしました。

⚠️ 安全作業上の注意事項

- 金槌を使用する場合、指をたたかないように注意を促します。

指導者からのアドバイスなど

- 最初に完成品を見せ、児童に興味を持ってもらいました。
- うまくできない児童には、できる児童に協力してもらい、みんなで作る喜びを感じてもらいました。
- マジック編みで、難しさに挑戦して完成できた時の達成感、コインパースで自分だけのオリジナル品を作った満足感を感じてもらいました。



協力

- 愛知県技能振興コーナー (052-524-2075)
- 高橋 秀介 (ものづくりマイスター：家具製作)
- 柏原 正己 (ものづくりマイスター：家具製作)
- 瀬戸市立萩山小学校 ●愛知県技能士会連合会 ●愛知県家具技能士会